

自然情報誌

ネットワーク梵珠

Vol-32 No.11

発行/青森県立自然ふれあいセンター (第375号)

〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢1-1

TEL 0172-62-4527 FAX 0172-62-8510

URL <http://www.bonjyu-furesen.info> メールアドレス bonjyu@jomon.ne.jp

2023.11.15

～美しい実と葉～

アキグミ (グミ科) 秋葉萸

山野に生える落葉低木。花は4～5月頃、白色の花を咲かせ、やがて黄色に変化する。秋に赤い果実(偽果※)ができる。完熟すれば渋みがあるが生食できる。和名は秋にグミの実ができることによる。(※偽果・・・子房以外の花床や花軸などが加わってできる果実をいう)



梵珠山自然観察・発見ノート

梵珠山の自然情報！○開花 △蕾 ×実 (10月中旬～11月中旬)

植物

木本 ×ブナ×ホオノキ×トチノキ×サワグルミ×ミズナラ×ナナカマド×クサギ×イチイ×コマユミ×ムラサキシキブ×ズミ×ミヤマガマズミ×カンボク×オオオカメノキ×アクシバ×ウスノキ×ハリギリ×ハンノキ×エゾアジサイ×ノリウツギ×サウフタギ×ベニイタヤ×オオバボダイジュ×ツルアジサイ×イワガラミ×ミツバアケビ×ノブドウ×ツルシキミ×ヒメモチ×ヒメアオキ×ハイイヌガヤ

草本 ○オオアキノキリンソウ○ノコンギク○ゴマナ○メマツヨイグサ○セイタカアワダチソウ○ハッカ○ナンブアザミ○キツリフネ○イヌゴマ×マイヅルソウ×ユキザサ×ヌスビトハギ×ハナタデ×オオウバユリ×アオミズ×ウワバミソウ×アキノウナギツカミ×ミゾソバ×イヌタデ×コウライテンナンショウ×ケチヂミザサ×ノブキ×ミズヒキ×エノキグサ×ヨモギ×ナギナタコウジュ×ヤマブキショウマ×トウバナ×ムカゴイラクサ×ミヤマニガウリ×カラハナソウ×エゾニュウ

コケ類 ネジクチゴケ・ヤノウエノアカゴケ・ギンゴケ・ホソバギボウシゴケ・エソスナゴケ・ヒメジャゴケ・ホソバミズゼニゴケ・ナミガタタチゴケ・フロウソウ・トヤマシノブゴケ・オオバチョウチンゴケ・ハイゴケ・コツボゴケ・ムラサキアブラシメジモドキ

きのこ ヒメアジロガサモオドキ・クサウラベニタケ・ツキヨタケ・ムササビタケ・シロヤノシタ・ドクツルタケ・アケボノドクツルタケ・カバイロツルタケ・イタチナミハタケ・オシロイタケ・アオソメタケ・ドクベニタケ・ヌメリハツ・ビスケットタケ・ムラサキアブラシメジモドキ・キンチャフウセンタケ・ツチスギタケモドキ・ヌメリスギタケモドキ・ホコリタケ・クロホコリタケ・ヒメヒガサヒトヨタケ・シラゲアセタケ・エノキタケ・ニガクリタケ・クサヒメホウキタケ・カワラタケ・チャカイガラタケ・フクロツルタケ (広義) ヤケコゲタケ・モリノカレバタケ・ブナノモリツルタケ・コスリュキタケ・ミドリシメジ・ホウロウタケ・クリイロカラカサタケ・ニカワホウキタケ・ウスムラサキホウキタケ・ハナホウキタケ (広義)・タマシロオニタケ・マスタケ・キショウゲンジ

野鳥

ノスリ・クマタカ・ヤマドリ・キジバト・アオバト・オオアカゲラ・アカゲラ・アオゲラ・コゲラ・ヒヨドリ・ツグミ・カワガラス・ミソサザイ・トラツグミ・クロジ・ウグイス・エナガ・コガラ・ヒガラ・シジュウカラ・ヤマガラ・ゴジュウカラ・ホオジロ・カワラヒワ・ウソ・カケス・イカル

哺乳類

アナグマ (10/20.29)・タヌキ (10/21.23.27.11/1.7.8)・キツネ (10/27)・リス (10/27)・ノウサギ (10/28)・ニホンザル群れ (10/28)・テン (11/10)

昆虫

アキアカネ・オツネトンボ・フユエダシャクガ・クサギカメムシ・ヨツモンカメムシ・スコットカメムシ・ツノアオカメムシ・ツマジロカメムシ・アオモンツノカメムシ・ハサミツノカメムシ・エサキモンキツノカメムシ・キバラヘリカメムシ

両生類

ヤマアカガエル

爬虫類

シマヘビ・カナヘビ・マムシ ※最新の自然情報については気軽にスタッフにお尋ねください。
*令和5年梵珠山の初雪は、昨年より19日早い11月11日でした。(初冠雪は12日)
*ブナの実調査結果：今秋のブナの実落下数は、2個。大凶作の年となりました。

【梵珠山周辺の自然】

今年の紅葉は、1週間ほど遅れ気味でした。ようやく色づきをみせたかと思えば、あっという間に散ってしまい、紅葉期間が短く秋が早々と過ぎ去ったような気がします。

鳥たちは、冬に備えせつと餌を集めています。センターのテラスには、カラ類等が頻りに訪れていました。梵珠山にもいよいよ寒い冬がやってきます。



クロジ 10/26



コガラ 10/30



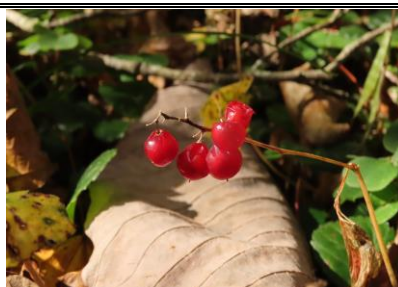
オオアカゲラ 10/31



ツルリンドウ (10/26)



マユミ (10/26)



マイツルソウ (10/26)

ガガイモの実

花も終わり、道路沿いのほとんどの草が枯れた 11 月、夏に花を咲かせていたガガイモが、実をつけていました。よく見ると割れかかったものや、白い種子が顔を出しているもの、すでに種子を飛ばしているものなどが見られました。取ってみるとふわふわした綿毛のようなものに茶色い種がついていて手にのせてみたらゆっくり遠くへ飛んでいきました。 撮影日：10月31日



種を何個か採取し、種子が出てくる様子を室内で観察・・・



10月31日撮影
果実の長さ9cm



11月7日撮影
種子が見えてきた



11月14日撮影
果実から、綿毛が飛び出す



11月15日撮影
ピンセットでつまみ種を取り出して
みる



11月15日撮影 (ガガイモの種子)
白銀色の絹糸状の無数の毛が束にな
っている



11月15日撮影
全部の種子を取り出した後のさや
真ん中に芯のようなものが1本



果実1個に230個の種子が入っていた。
その他の果実も調べた結果、260~300個以上
の種子が入っているものもあった。

*ガガイモは、キョウチクトウ科の多年
草。つる性で茎を切ると白汁が出る。
*花は、8月ごろ開花し当地では市道わき
でふつうに見ることができます。

10月の日曜観察会

開催日(10月15日:晴)

○講師 長尾キヨさん「紅葉の森を楽しもう」



○講師 太田正文さん「コケの観察①」



○講師 針生倭吉さん「紅葉の森で会いましょう」



○講師 乗田利一さん「秋の樹木」



○講師 市田忠夫さん「10月の昆虫」



○講師 湯口竹幸さん「晩秋のきのこを観察しましょう」



お知らせコーナー

これからの行事

- *12月10日(日)「野鳥観察会(尾駮沼)」・冬のガンカモ類を観察します
- *12月17日(日)「日曜観察会⑨」講師は、太田正文さん(コケ植物) 針生倭吉さん(野鳥) 乗田利一さん(樹木)です。
- * 1月 7日(日)「新春梵珠山登山」・新年の登り始めは梵珠山から。

サポーターズ活動

- *11月の活動は、市道の落葉清掃(2回目)を行います。
- 日時:11月21日(火)9:30分から12時まで。
- どなたでも気軽に参加できます。

※天候、その他の事情により活動内容の変更、又は中止の場合もあり得ます。

センターから

- *サワグルミの道(2合目)の工事が終了しました。(通行可能)
- *凍結防止の為、寺屋敷トイレを閉鎖しました。
- *キャンプ場の使用は11月30日(木)までとなっております。

